

「いきいき自然体験キャンプ」

～踏み出そう 仲間と共に 新しい自分に気づく旅～

【 開 催 要 項 】

1. 趣 旨 適応指導教室に登校する児童生徒が、自然あふれる渡嘉敷島において、火起こしやテント泊など日常の生活では体験する機会の少ないことに挑戦する。気象の変化、初めて目にする動植物との出会いなど、日頃の生活環境の中では感じる事のない気づきや3泊4日という長期の集団生活での新しい仲間や講師、スタッフとの出会いや関わりが参加した生徒の今後の生活においてよいきっかけとなることを期待し本事業を実施する。
2. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立沖縄青少年交流の家
3. 共 催 沖縄県適応指導教室連絡協議会
4. 後 援 沖縄県教育委員会、渡嘉敷村、渡嘉敷村教育委員会、琉球新報社、沖縄タイムス社
5. 期 日 令和4年9月6日（火）～9月9日（金） 3泊4日
※天候不良等により上記日程が実施困難な場合の予備日程を
令和4年9月13日（火）～9月16日（金）とする。
6. 場 所 国立沖縄青少年交流の家 本館、野外炊事場、キャンプ場、海洋研修場、アリガー
7. 対象及び人数 不登校または不登校傾向の児童生徒
県内小中高等学校適応指導教室等に通級する児童生徒等25名程度
児童生徒の関係者（適応指導教室職員等） 10名程度
8. 費 用 ○参加費 大人（中学生以上）7,200円 小学生6,800円
※食事代、シーツ代、保険代、雑費（湯茶・薪・クラフト材料費等）
○島内バス代 1人 1,200円程度
※参加費、島内バス代は渡嘉敷島で徴収します。
○船 賃 大人（高校生以上）3,310円（フェリー往復＋環境税100円）
中学生 3,210円（フェリー往復）
小学生 1,610円（フェリー往復）
9. 携 行 品 ☐体調管理シート（2週間の記入済み） ☐マスク（4枚程度） ☐体温計 ☐帽子
☐水着 ☐着替え（3泊4日分） ☐野外で活動しやすい服装等 ☐タオル ☐軍手
☐筆記用具 ☐マイカップ ☐洗面入浴用具（歯ブラシ、シャンプー、石けん等）
☐健康保険証（コピー可） ☐ビーチサンダル ☐日焼け止め ☐履きなれた靴
☐防寒具（長袖等） ☐雨具（カッパ） ☐屋内用スリッパ ☐懐中電灯
☐常備薬（必要な方） ☐ドライヤー（必要な方） ☐酔い止め薬（必要な方）
※参加費や島内バス代以外のお金や携帯電話、ゲーム等は持参しないでください。
カメラや腕時計等の貴重品は各自の責任で管理してください。
10. 申し込み方法
(1) 受付方法
別紙参加申込み用紙を各適応指導教室や市町村教育委員会、学校等で取りまとめ、FAX、E-mailにより申し込んでください。
(2) 申し込み先
国立沖縄青少年交流の家 〒901-3595 渡嘉敷村字渡嘉敷2760
TEL 098-987-2306 FAX 098-987-2318
E-mail okinawa-kikaku@niye.go.jp 事業担当 村島 雄太
(3) 受付期間
令和4年7月7日（木）～7月28日（木）
11. 研修内容
(1) 体験活動（野外炊事、海洋研修、クラフト等）
(2) 平和学習（集団自決跡地）

12. 会場までの移動

- (1) 9月6日(火) 午前9時、泊港南岸とまりん1F・渡嘉敷行きチケット売り場に集合。各教室毎に乗船券(往復券)を購入し、フェリーとかしきに乗船。午前10時出港、渡嘉敷港へ。
- (2) 渡嘉敷港到着後、各教室毎に受け付けを行い、交流の家職員の案内のもと、貸切バスで国立沖縄青少年交流の家海洋研修場へ移動。

13. 日程

令和4年9月6日(火)～9日(金) 3泊4日

時間	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	
6日 (火)	9:00から乗船開始 (とまりんターミナル)				フェリー	受付 移動	弁当	オープニング ふれあいレク	火起こし 体験	野外炊事			片 付	テント設置		振り返り	入浴
7日 (水)	起床・準備		朝食		海洋研修			弁当	クラフト			野外炊事		片 付	灯りの 時間	振り返り	入浴
8日 (木)	起床・ 準備	底 上 テン ゲ	朝食	テン ト 撤 収	アリガー へ移動	体験 スノーケリング		弁当	フリー タイム	船で 海研場 へ	シャ ワー 着替え	本館へ移動 フリータイム		夕食	星空 観察	振り返り	入浴
9日 (金)	起床・ 準備		朝食		清 掃 CH	ロ ゲ イ ニ ン グ		平和 学 習	弁当	振り返り しおり 記入	エンディ ング 写真撮影	港へ 移動 乗船	フェリー		到着後、教室ごとに解散。 まためんそーりやー		

※日程および内容については、都合により変更になる場合があります。 延期日程:9月13日(火)～16日(金)

14. 講師及び看護・保健指導スタッフ

- 森 有紀子 氏 [NPO 法人海の自然史研究所] スノーケリング指導
- 木島 悠太郎 氏 [(一社) JAPAN WATER PATROL] スノーケリング指導
- 照屋 寛信 氏 [手作り遊び工房ふぁーかんだー] クラフト活動指導
- 米田 英明 氏 [琉球新報社 渡嘉敷通信員] 平和学習
- (一社) 沖縄ウォーターセーフティ協会 看護・保健指導スタッフ

15. 新型コロナウイルス感染症防止対策における留意点及びお願い

- (1) 参加者は事業2週間前から体調管理シートを用いて自己管理を行う。
- (2) 事業中はマスク、手洗い、消毒、互いの距離をとるなど可能な限り「三つの密」を避けるよう対策を行いながら実施する。
- (3) 事業中は起床後と就寝前に体温測定と健康観察を行い、参加者の健康維持を図る。
- (4) 新型コロナウイルス感染症拡大により、事業の中止や延期とすることがあります。
- (5) 発熱等の諸症状がみられる場合は、参加を取りやめていただくようお願いいたします。
- (6) お住まいの自治体に往来自粛の要請等が出ている場合は、事業への参加をご遠慮いただきます。

16. その他

- (1) アレルギー等、健康上の配慮が必要な場合は、必ず申込時にお申し出ください。
- (2) 食事代には、1日目の昼食・夕食、2日目の朝食・昼食・夕食、3日目の朝食・昼食・夕食、4日目の朝食・昼食が含まれます。

ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット(以下、「印刷物等」)に記事・写真を掲載することもあります。

なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

【申込・問合せ先】

国立沖縄青少年交流の家 担当: 村島 雄太
〒901-3595 沖縄県渡嘉敷村字渡嘉敷2760番地
TEL 098-987-2306 FAX 098-987-2318
E-mail okinawa-kikaku@niye.go.jp

国立沖縄青少年交流の家 検索

